



大地申 第9号

安全・安定輸送確保に向けた 転てつ器転換不良時の乗務員対応における不安解消を求める交渉開催！！①

1. 12月1日より「転てつ器転換不良時の乗務員の対応について」を実施する目的を明らかにすること。また、この間の乗務員に対して転てつ器教育は十分に実施しておらず10月に実施した定例訓練の教育では不安があるという声を受け止め、安心して作業出来る教育を行なうこと。

回答：転てつ器転換不良時は発生した際、早期に現状を把握するため実施する。なお、取扱い等については周知してきたところである。

～以下、議論経過～

組：転てつ器転換不良時における乗務員の対応を今回変更した大きな目的は何か？

会：乗務員による初期の状況把握を行い、遅延軽減ならびに柔軟な手配の実現を目指すためとなる

組：例えば乗務員が現場に赴く場合は、どのようなものを携行するのか？

会：タブレット、業務用携帯電話、夜間であれば照明器具。手旗などは初期対応の際は持っていかない。

組：乗務員からの不安な声などは支社は認識しているか？

会：指導員などから聞いている事もあり認識はしているところである。

組：これは安全問題に関わるものである！自分は職場で若手指導員から教育されて「なんでこれが(介在物撤去)が出来ないんですか？」と訓練で20分やりとりした。支社の当初の目的にすら立っていない。現場と認識を一致も出来ず現場に落としている。丁寧さが無い！！

会：指導員一人一人まで目的の認識が伝わっていないのであれば反省しなければならない。

組：指令の判断というが現場が一番見ているのは現場乗務員である。例えば場所の特定など不安がある際は断るなど現場乗務員の判断を優先するという事で良いか？

会：その通りである。無理にお願いするという事ではないので、無理であれば指令に伝えて欲しい。

**現場状況が一番分かる乗務員の判断を優先すること
指令より無理に作業を促すような指示は行わないこと
場所の不特定や撤去が出来ない場合も責任を問わないこと**

確認！！

組：乗務員にポイントの具体的な箇所をどのように知らせるのか？

会：指令から線路図を異常時共有にアップして知らせていくことになる。

組：その事は訓練で【**検討中**】として現場は教育を受けている。実施が決まったのか？

会：・・・現時点では**検討中**としかお答えできない。

組：12月1日から取り扱いは実施しているが転てつ器の場所を周知する方法は検討しているという事か！？

会：その通りです。

組：安全に関わる事がなぜ放置されているのか！？検討のまま実施している現状になっている事が明らかになった。不安な声も支社で受け止めているとあったが、改めて決まった事に対しては早急に現場に知らせるように！

会：職場では質問などに返せていないところもあったと思うのでしっかり返していきたい。

「安全はトッププライオリティ」を言葉だけにはならない！！